

市政フラッシュ

2/22

「第3回宜野湾市の振興に関する協議会」を開催

「第3回宜野湾市の振興に関する協議会」が内閣府で開催され、松川副市長が出席しました。平成24年度3回目の協議会は、内閣府より平成25年度予算案の宜野湾市関係の説明、防衛省から平成25年度予算案の市道宜野湾11号建設事業に関する説明、宜野湾市から宜野湾市西海岸地域の開発に関する事項と普天間飛行場周辺まちづくり事業の進捗状況報告等が行われました。今後も協議会として、宜野湾市の振興を円滑に進めていくため、引き続き、情報交換・意見交換を行うことを確認しました。

3/4

第二次宜野湾市ひとり親家庭自立促進計画案が答申されました

ひとり親家庭の生活の安定と向上を目的とした「第二次宜野湾市ひとり親家庭自立促進計画（案）」が地域福祉計画懇話会の高嶺豊会長から市長へ答申されました。平成24年度で満了する現計画の見直しと拡充のため、地域福祉計画懇話会及びひとり親家庭自立促進計画専門委員会（神里博武委員長、山内優子副委員長）で審議を重ね、平成25年度からの5か年計画で推進する施策が盛り込まれています。

安全・安心なまちづくりを目指して！

3/5

宜野湾地区防犯協会（新垣清徳会長）と宜野湾警察署（當山彰署長）により、市役所敷地内で「ちゅらさん運動立看板」の設置式が行われました。これは犯罪のない安全・安心なまちづくりを目指す「ちゅらさん運動」の一環で行われたもので、市役所を訪れる方々に「ちゅらさん運動」のアピールが期待されます。



消防・防災の話題あれこれ

1/22 実際の災害時に迅速・安全な活動ができるように！

解体中の伊利原市営住宅を活用して、消防本部による火災対応訓練が実施されました。当日は実際に建物の一室に火を着け、炎と煙が噴出する状況で訓練を行い、実践しながらの訓練は参加隊員にとって大変貴重な経験となりました。訓練実施に対するご理解・ご協力ありがとうございました。



また消防本部では、一括交付金を活用して、老朽化した消防救助艇を更新。新しい救助艇は、活動性の向上や高度な応急処置への対応、そしてGPSを装備することで捜索活動も容易になり、安全面での向上が図られました。今後は西海岸地区で海洋レジャーを楽しむ市民や観光客の更なる安心安全の確保に努めていきます。



2/23

西海岸地区津波避難訓練を実施！

西海岸地域（伊佐区、大山区、真志喜区、宇地泊区、大謝名区、大謝名団地、上大謝名、嘉数ハイツ）において津波避難訓練を実施しました。久米島北方沖で地震が発生し、本市西海岸地域に大津波警報が発令され、20分で到達するとの想定で訓練を実施し、約1,000名の方々が参加しました。今後も、各地域と連携した避難訓練を実施し、防災意識の啓発に努めていきます。



2/28

特設公衆電話を設置する協定を締結

NTT西日本株沖縄支店と災害時に備えて市内の避難所に特設公衆電話（災害用特設電話）を設置する協定を締結。NTTでは、大規模災害発生時の迅速かつ確実な通信手段の確保を目的として、避難所に特設公衆電話の事前設置に取り組んでおり、沖縄県内では初めての取り組みとなります。今後は、市内の避難所に同電話機を設置していく予定です。

